

養蜂日記・ ・ ・ 2021 年 8 月 24 日



長雨が終わったら、また蒸し暑い日が還ってきましたねえ。

我が家の蜜蜂達も、6月あたりから、分蜂の様子を見せていましたが、

隣接した待機の巣箱には移ってくれない。

どこか、他のところへ移っている気配。

それでも、数は少ないが、残った蜂が、出入りしています。

巣箱を開けて覗いてみたいが、助手が居なくて、自分一人でも、巣箱を持ち揚げられる装置を作ってみました。

世界に一つしかない、わたしの特許作品です。

動滑車一個と定滑車一個を備えています。

中学校でならった、滑車の知識が役に立ちました。

装置の大きさは、

縦横約 40 c m。

高さ 190 c mです。

重箱巣箱持ち上げ装置